



諏訪ユネスコ協会

諏訪ユネスコ通信

第 17 号

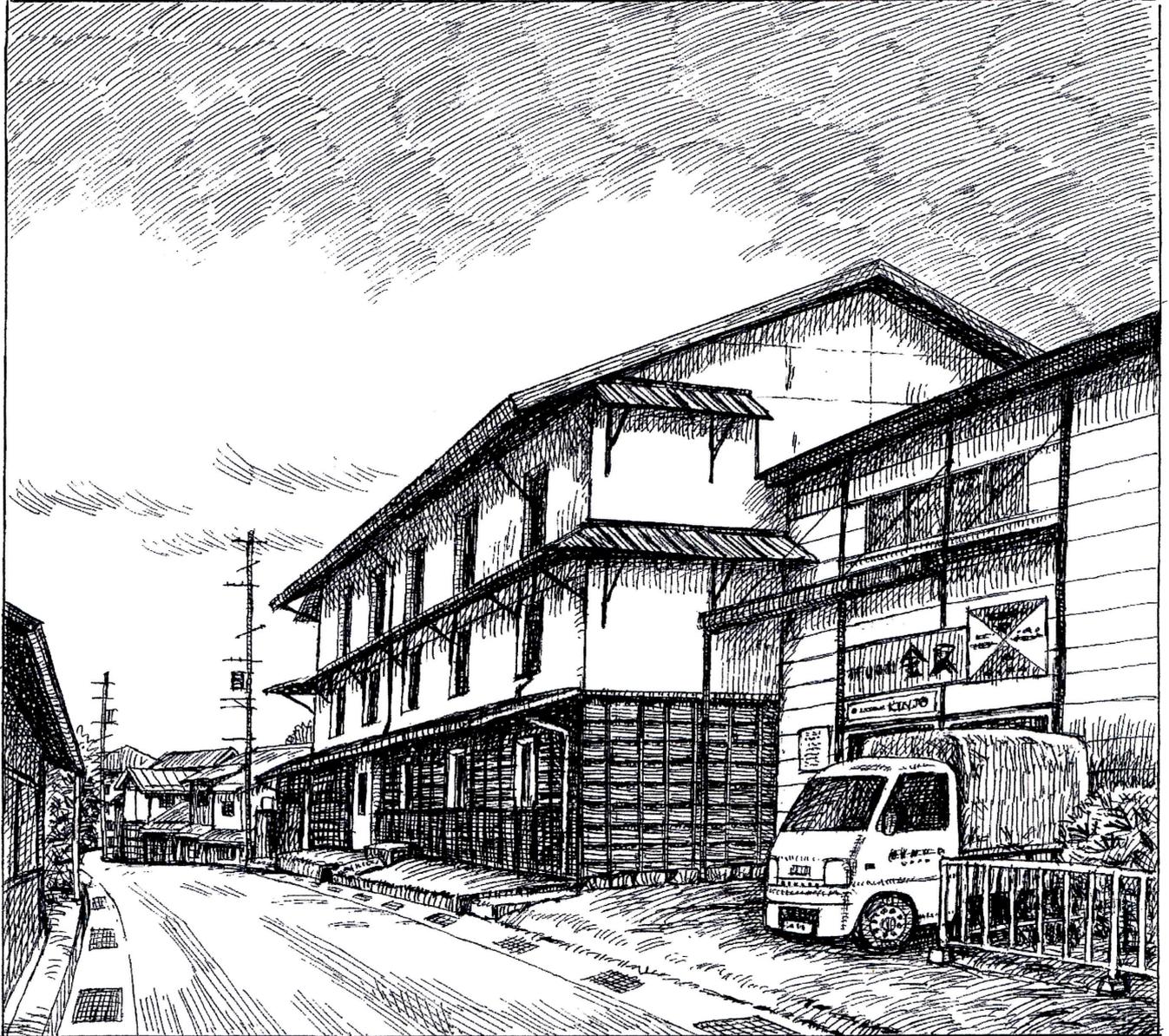
発行日

平成 28 年 11 月 30 日

発行者

諏訪ユネスコ協会

編集委員会



挿絵：谷澤信憲

金上蔵倉庫 (きんじょうまゆそうこ) 経済産業省認定・近代化産業遺産(製糸)

昭和初期、岡谷市内には 105 棟もの蔵倉庫が存在し、製糸工場から吐き出される黒煙とともに「シルク岡谷」の象徴になっていた。岡谷市本町にある金上蔵倉庫は明治前期に建てられたもので、木造 3 階建ての切妻造り、生糸の草創期に造られた古い形式の建物である。サズダイ中村甫助(ほすすけ) 製糸所の蔵倉庫であったが、昭和 32 年に卸業の株式会社金上に譲られて改修し、現在も倉庫として大切に使われている。

「2016 中部東ブロック・民間ユネスコ活動研究会 in 忍野」報告

「平和の心を繋ぐ」～これからの民間ユネスコ活動が目指すもの～をテーマに掲げ、平成 28 年 9 月 3 日(土)～4 日(日)、忍野村民ふれあいホール&忍野村生涯学習センターに地区会員 150 余名、当協会から 7 名が参加し熱心な協議が行われた。

9 月 3 日(土)

- ・ 12:45～12:55 オープニング
- ・ 13:00～13:30 開会式
- ・ 13:30～15:00 記念講演「浮世絵からお江戸にタイムスリップ」
講師：牧野健太郎氏（日本ユネスコ協会評議員）
- ・ 15:30～17:30 分科会（生涯学習センター）
- ・ 19:00～21:00 懇親会（車や）

9 月 4 日(日)

- ・ 8:30～ 9:20 代表者会議
- ・ 9:30～ 9:50 日本ユネスコ協会連盟からの報告
- ・ 10:15～11:50 ①分科会報告&まとめ
②実務担当者セミナー
- ・ 11:50～12:00 閉会式・次期開催地紹介（厚木ユネスコ協会）・閉会の言葉



1 日目

記念講演



「浮世絵からお江戸にタイムスリップ」

パワーポイントで浮世絵を紹介、そこに秘められた江戸時代の民衆の生活の謎を解き明かす。ボストン美術館の収蔵庫に一世紀近く封印された浮世絵版画の中からデジタル技術で拡大し、隅々までのぞいてみると、美しいお江戸の知恵や生活の息吹、庶民の楽しみや洒落まで見せてくれた。浮世絵は江戸で生まれ、誰もが楽しめるもの。そこには版画の彫り師、摺り師の意気込みや技、版元たちの工夫まで垣間見える。温故知新、タイムスリップしたような不思議なひと時を楽しむことが出来た。

●第1分科会 「ESDへの民間ユネスコの役割と関わり方への展望」

～ESD民間ユネスコ活動プラットフォームを創ろう～

●第2分科会 「民間ユネスコ活動の現状とこれからの展望」

～会員の拡大に向けて今できること～

●第3分科会 「次世代へ…青年ユネスコ活動への展望」

テーマ「ユネスコ放送局 ～発信しよう、わたしのこと。受信しよう、あなたのこと～」

第1分科会

「今の活動をESDと結びつけてみよう」

～生涯学習としてのESDとは？文部科学省が推進する社会教育との連携～

講師 文部科学広報官 鍋島 豊

- 一番重要なことは、日本の将来を担う大切な子どもたちのために
- 全ての子どもたちへの土曜日や放課後の支援の充実
- 子どもが積極的に関わるまちづくり推進を

「ESDの視点で民間ユネスコ活動をみよう」

～民間ユネスコ運動にみるESDの推進～

講師 日本ユネスコ協会連盟理事 石田喬也

私たちは、UNESCO憲章の理念に基づき、社会が抱える課題に対して、民間ユネスコ運動ならではのきめの細かい多彩な活動を展開しています。

- 国内の教育協力活動
- 青少年育成活動
- ユネスコスクール活動支援
- サイエンススクール 協力MSD、各地ユネスコ協会
- 東日本大震災支援活動
- 国内の文化・自然環境保全活動（未来遺産運動）
- 海外の教育協力活動
- 海外の文化活動

2日目

- 代表者会・実務担当者セミナー（各地区ユネスコ協会会長・事務局長出席）
- ・各協会から意見が出されたが、最も多かったのは、連盟がユネスコ活動について文科省を通して県市町村教育委員会へ働きかけること。協会員は自信を持って、市町村教育委員会へ働きかけること。（ユネスコ活動に関する法律第207号の周知徹底を図ること）
- ・日本ユネスコ協会連盟からの報告
「民間ユネスコ運動70周年のビジョン」の説明。
- ・文科省ユネスコ国内委員会からの報告「ユネスコ運動の手引き」説明。

原村埋蔵文化財収蔵庫・八ヶ岳美術館見学会

平成 28 年 11 月 2 日（水）秋晴れの中、会員 8 名、一般 2 名、合計 10 名の参加をいただき「八ヶ岳美術館」と「原村埋蔵文化財収蔵庫」の見学会が行われた。午前 9 時に原村役場へ集合し、紅葉真っ盛りの街道を八ヶ岳美術館へと移動。館長さんより 1 時間余りの説明を伺った。原村



出身の画家であり彫刻家の清水多嘉示氏による作品の寄贈を契機に 1980 年に村立美術館として開館した。建築家・村野藤吾（文化勲章受賞）による設計で山脈・連峰・岩をイメージしたドーム型の外観、館内の天井にはレースのカーテンが絞り吊るされ、壁には敢えて木漏れ日が入るよう窓を付け、全国的にも珍しい美術館であるとの話をされた。村野藤吾が歩いて構想をめぐらしたという遊歩道を抜け次の目的地である原村埋蔵文化財収蔵庫へと向かった。こちら



では、教育委員会文化財係の方より説明を受けた。発掘調査により土器・石器等を保管する場所として昭和 57 年 3 月に建てられたという収蔵庫の中には、復元された土器 1,275 点余り、原村の

遺跡から出土した遺物が木製の天箱(40 cm×66 cm)2,000 箱以上に詰められ保管されていた。これらの遺物が復元されていくことは大変な作業であることを目の当たりにした。芸術の秋、勉学の秋さながら良い一日であった。



理事会報告

—— 平成 28 年度 ——

第 5 回理事会(66 回) 平成 28 年 8 月 2 日（水）午後 6 時 於；諏訪湖荘

1. ユネスコ通信の発行について・本日、各担当者に配布の依頼をした。
2. 会費納入状況について
 - ・会員中、未納者 10 名との報告があり各地区担当者に集金依頼をした。
3. 登録状況について
 - ・現在、68 名の登録を確認した。
 - ・賛助会員の 1 名が本会員となり本部へ登録することとなった。
4. 「中部東ブロックユネスコ活動研究大会」について
 - (1) 参加申し込みについて
 - ・現在、11 名の参加申し込みがあった。
 - ・本日配布のユネスコ通信に参加の募集を載せている為 8 月 10 日締め切りとし、後日参加人数の把握をする。
 - (2) 宿泊について
 - ・忍野村内の民宿に予約を入れてある旨の報告がされた。
 - (3) 交通手段について
 - ・参加人数が決まり次第決める（相乗りで行く予定）。
5. 地域遺産部会：研修会について

- ・ 部会長より「阿久遺跡」研究の一人者である笹沢氏（長野市在住）に講演を依頼したらよいのではないかとの提案があった。
- ・ 次回理事会までに細部、検討し報告することとなった。
- ・ 案として出ていた国立西洋美術館及び赤坂離宮見学会は、来年以降に持ち越しとなった。

6. 環境問題推進部会

- ・ 部会長より、本年度2回行われた「諏訪湖アダプトプログラム」の経過報告を県に行った旨の報告があった。
- ・ 次回の「諏訪湖アダプトプログラム」は9月29日（木）AM9:00

7. ユネスコスクール推進部会

- ・ 会長より、3役で茅野高校に出向きユネスコへの参加を依頼した旨の報告がされた。
- ・ 茅野高校で「書き損じはがき」への協力を依頼したところ快諾していただいた。

第6回理事会(67回) 平成28年8月24日(水) 午後6時30分 於；事務局

1. 会員数の現況について

現在、68名の会員

- ・ 賛助会員も会費を5,000円とし正会員とする。

2. 会費納入状況について

- ・ 4名の未納者がいるので地域の担当者に集金を依頼した。
- ・ 会計より会員68名分の会費を本部のユネスコ協会連盟へ振り込み済みとの報告があった。 68人×1,000円=68,000円

3. 「中部東ブロックユネスコ活動研究大会 IN 忍野」について

(1)参加者……7名 乗用車2台で行く

(2)参加費用……3,000円（会より負担）

宿 泊：6,000円（個人負担） 交通費：1,500円位（個人負担）

懇親会費：5,000円（個人負担）

(3)集合……8時45分 事務局駐車場 出発……9時

(4)会場……忍野村民ふれあいホール・忍野村生涯学習センター

4. 地域遺産部会：講演会及び研修について

- ・ 現在、原村教育委員会と折衝中
- ・ 10月末頃を予定

第7回理事会(68回) 平成28年9月21日(水) 午後6時30分 於；事務局

1. 会費納入状況について

- ・ 会計担当より、未納者2名との報告があり担当者に集金の依頼をした。

2. 「中部東ブロックユネスコ活動研究大会 IN 忍野」報告

諏訪ユネスコ協会より7名が参加した。

[出席しての感想]

- ・ 派手なパフォーマンスもなく充実した研究会であった。
- ・ 日本ユネスコ協会連盟からの出席もあり、現状の様子が聞けよかった。又、地方から日本ユネスコ協会連盟への意見、要望等直接聞いていただくことができ有意義であった。

- ・もっと行政にお願いすべきとの意見が多数出され、諏訪ユネスコ協会でも必要性を感じた。
- ・民間ユネスコに対する憲法もある為、もっと文科省の方から積極的な取り組みを働きかけていくべきとの意見も出され共感した。

3. 地域遺産部会

- ・講演会及び研修について 研修会……10月29日(土) 9時30分 原村役場集合と決定。・講演会は講師との調整の為後日行う予定。

4. 環境問題推進部会

諏訪湖アダプトプログラム：9月29日(木) 9時から

5. ユネスコスクール推進部会

ユネスコスクールについて

- ・会長より、四賀小学校・北山小学校・茅野高校に働きかけを行いたいとの提案が出された。
- ・下諏訪町の教育長が変わった為、協力依頼をすることを決めた。

第8回理事会(69回) 平成28年10月17日(月) 午後6時30分 於；事務局

1. 地域遺産部会

(1) 研修について

日 時……11月2日(水) 午前9時：原村役場前集合

9時30分～八ヶ岳美術館……館長さんから説明を聞く

11時30分～遺跡収蔵庫……原村教育委員会文化財係の方からの説明を聞く

※すでにユネスコ会員にはハガキにて案内状を配布済み。

※長野日報にて一般にも呼びかける。

(2) 講演会について……改めて日時を設定する

2. 寺子屋部会

(1) 「書き損じハガキ」今後の予定

寺子屋部会 第1回：11月24日(木) 3時から 事務局

第2回：12月16日(金) 6時30分から 事務局

(2) 準備事項の確認

- ・各学校の児童・生徒に配布するチラシの準備を(今年度は会長が20,000枚用意)する。
- ・ハガキを入れる箱の確認を各地区でしてもらう。

3. ユネスコスクール推進部会

(1) 永明小学校進捗状況

- ・まだパリの本部に届いていないとのこと、再度確認をする。

(2) 今後の予定

- ・四賀小学校訪問……10月18日、3役で訪問することを決めた。

4. 環境問題推進部会

- ・今後の取り組み……子供たちと一緒にできることを考えていきたい。
- ・第3回アダプトプログラム……9月29日(木)雨天の為中止。

5. 広報部会

- ・ユネスコ通信17号発行について……予定通り11月30日に発行する。